

# BEETHOVEN SYMPHONY NO.9 SIBELIUS | ARNOLD

マグノリア室内管弦楽団  
第15回記念定期演奏会

MAGNOLIA  
CHAMBER ORCHESTRA

The 15th Celebration Concert

February 25, 2024 TAKATSUKI, OSAKA

第1部 虐げられた人々の叫びと願い

ベートーヴェン 劇音楽「エグモント」序曲  
シベリウス 交響詩「フィンランディア」  
アーノルド 序曲「ピーター・ルー」

第2部 自由・平等・友愛

ベートーヴェン 交響曲第9番「二短調」  
「合唱付き」



ソプラノ 老田 裕子  
アルト 福嶋 あかね  
テノール 中島 康博  
バリトン 大谷 圭介  
指揮 藤田 和宏  
(常任指揮者)

管弦楽 | マグノリア室内管弦楽団

合唱 | マグノリア室内管弦楽団 第15回記念定期演奏会 特別合唱団  
LA FENICE

2024. 2/25 [日] 15:00開演 (14:15開場)  
公演時間 約2時間20分 (休憩含む)

高槻城公園芸術文化劇場 南館 トリシマホール

全席自由 [前売] ¥2,000 [当日] ¥2,500

※未就学児(乳幼児含む)もご入場いただけます(無料)。客席をご使用いただけるほか、親子室もごございます(先着順)。  
※当日券は座席に余裕がある場合のみ、公演日の14:00より会場前受付にて販売いたします。  
※やむをえず公演内容を変更・中止する場合があります。公演中止の場合を除き、チケットの払い戻しはいたしません。

チケット  
販売場所

発売日  
9/1

#### 【窓口販売】

● 高槻城公園芸術文化劇場 南館 1階 総合案内 10~17時 月曜休館(祝日の場合翌日) / 窓口販売・現金のみ。電話予約・配送不可 / 2月23日まで販売

#### 【電話・インターネット・コンビニ販売】

- カンフェティ TEL 0120-240-540 平日10~18時 / オペレーター対応 / 通話料無料  
<https://www.confetti-web.com/> (スマートフォン/PC)
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード 248294) (スマートフォン/PC/セブンイレブン店舗)
- イープラス <https://eplus.jp/> (スマートフォン/PC/ファミリーマート店舗)



カンフェティ



チケットぴあ



イープラス

#### お問い合わせ

マグノリア室内管弦楽団

☎ 090 - 6576 - 8777 (寺田)

✉ [magnoliachamberorchestra@yahoo.co.jp](mailto:magnoliachamberorchestra@yahoo.co.jp)

🌐 <http://mco2008.main.jp/>

※当団ではチケットの直接販売は行いません。  
チケットは会場または各プレイガイドにて  
お買い求めください。

※電話がつかない場合は留守番電話にお問い合わせ  
内容を録音してください。数日以内に折り返しご連絡を  
差し上げます。

#### ウクライナ支援募金へのご協力のお願い

公演当日、会場にてウクライナの復興や避難民支援のための募金活動を行う予定です。  
詳細は当団ウェブサイトやSNSにてお知らせいたします。ご協力をお願い申し上げます。

#### 本チラシで使用した風景写真について

ウクライナ・ドネツク州、スヴァトヒルシク大修道院。同国人Konstantin Brizhnichenko氏による  
2014年の撮影(CC BY-SA 4.0)。同修道院はロシアの侵攻後、避難民を受け入れていたところ、  
2022年5月から6月にかけてロシア軍の砲撃により破壊・炎上、修道士ら複数人が亡くなりました。





ソプラノ: 老田 裕子 Yuko Oita, Soprano

大阪音楽大学大学院修了。ドイツへ1年間留学。透明感のあるあたたかい声でオペラの主要な役を演唱、宗教曲のソリストとしても活躍している。日本音楽コンクール歌曲部門入選、飯塚新人音楽コンクール第1位、松方ホール音楽賞大賞、兵庫県芸術文化奨励賞受賞。マラー作曲「子供の不思議な角笛」全曲演奏に対し文化庁芸術祭音楽部門新人賞を受賞。大阪国際フェスティバルのゼッダ指揮「ランスへの旅」コリンナ役は美声と自由な技巧を評価された。2021年東京文化会館舞台芸術創造事業「歌劇:ヴォルフ・イタリア歌曲集」では歌曲とオペラの融合という新たな形を演唱した。関西二期会会員。同志社女子大学、武庫川女子大学、大阪音楽大学各非常勤講師。



テノール: 中島 康博 Yasuhiro Nakashima, Tenor

大阪芸術大学卒業、同大学院博士前期課程修了。同大学院博士後期課程単位取得退学。第29回奏楽堂日本歌曲歌唱部門コンクール入選。東アジア文化都市根幹事業オペラ「遣唐使・名も無き民のオマージュ」主人公葛井真成を演じ好評を博す。モーツァルト「魔笛」タミーノ、「コジファントゥッテ」その他多数出演。2018年にはザ・フェニックスホールにて弦楽アンサンブルを迎え初リサイタルを開催。宗教曲やドイツリートにおいても多くのレパートリーがある。合唱指導においては京都府立西城陽高等学校合唱部、クールジュネス各ヴォイストレーナー。なわて音楽プロジェクト実行委員 なわて混声合唱団 団長兼ヴォイストレーナーをつとめる。関西二期会会員



指揮: 藤田 和宏 Kazuhiro Fujita, Conductor

1986年大阪府生まれ。2004年、立命館大学交響楽団に入団、トランペット奏者および学生指揮者を務める。2008年、マグノリア室内管弦楽団創設と同時に常任指揮者に就任。2015年、マグノリア・ポップス・コンサートにて、自身作曲の「エレクトリック・ギターと管弦楽のためのシンフォニエッタ」ならびに「エレクトリック・ギター協奏曲 二短調(未完)」を初演し内外より好評を得る。2021年、TIAA全日本作曲家コンクール第31回室内楽部門入選。同第32回(2022年)、第34回(2023年)ソロ部門入選。2022年、公益財団法人 山田真夫音楽財団主催 第4回指揮者コンクール山田弘子特別賞受賞。愛知県在住。

## 合唱: マグノリア室内管弦楽団 第15回記念定期演奏会 特別合唱団

2023年、「第九」を演奏するために有志により結成した混声合唱団。将来的に「第九」以外の作品もマグノリア室内管弦楽団と共演することを視野に練習を重ねている。

合唱: LA FENICE

2010年9月に結成した混声合唱団。オーケストラと共演する合唱団として広くチラシやインターネット等で団員を募集し、アマチュア合唱団でありながらも本格的な合唱団をめざす。人に頼って歌うのではなく、まず自分がしっかり歌うことを基本目標において、その上にハーモニーを作れるように日々練習を重ねている。FENICEはイタリア語。英語ではphoenix(フェニックス)、意味は不死鳥。星座では鳳凰座を意味し、星々が形を成して星座を作り上げるように、団員一人一人が輝けるような合唱団をめざし命名された。



アルト: 福嶋 あかね Akane Fukushima, Alto

滋賀県立石山高等学校音楽科卒業。京都市立芸術大学卒業。同大学大学院修士課程首席修了。大学院賞受賞。2000年びわ湖ホールにてヘンデル『メサイア』アルトソロでデビュー。以後、様々な舞台や演奏会にソリストとして出演を重ねるほか、神戸市混声合唱団、ヴォーカルアンサンブルKyotoにも所属。2012年度バロックザール賞受賞。現在はフリー。合唱指揮および合唱指導にも注力し、近年に携わってきた団体として、三田楽友混声合唱団、宝塚混声合唱団、同志社学生混声合唱団創立75周年記念コンサート、京都市少年合唱団、KEIBUN第九合唱団、滋賀県立膳所高等学校合唱部、草津カンタービレなどが挙げられる。滋賀県立石山高等学校音楽科講師。京都女子大学講師。



バリトン: 大谷 圭介 Keisuke Otani, Baritone

京都教育大学数学科卒業。京都市立芸術大学大学院及び博士(後期)課程修了。博士号取得。オペラでは、関西二期会プロダクションを中心に数々のオペラに主演し好評を博している。2022年シーズンでは『ドン・ジョヴァンニ』『フィガロの結婚』『リゴレット』と立て続けにタイトルロールの公演を成功させたことは記憶に新しい。2018年シーズンにはイタリアのリヴォルノ、ピサ、ルッカの各歌劇場にてマスカーニ作曲オペラ『イリス』に招聘され出演。明るくノブールな声質と豊かな声量、的確なディクションと演唱で観客を魅了している。現在、サントリー「一万人の第九」、京都市少年合唱団、京都ミュージック合唱団、KEIBUN第九合唱団各指導者、大阪フィルハーモニー合唱団トレーナー、関西二期会理事。

## 管弦楽: マグノリア室内管弦楽団 Magnolia Chamber Orchestra

2008年2月、常任指揮者・藤田和宏をはじめとする立命館大学交響楽団OB・OG有志が設立。演奏会ごとに演奏者を募る一期一会のアマチュア・オーケストラで、現在は大学の枠を超えて多彩な背景のメンバーが参加している。京都・高槻・吹田など京阪神地域にて活動しており、年1回、定期演奏会を開催するほか、「クラシック」の枠にとらわれないオーケストラを目指し、2014年よりポップス・プロジェクトを開始。2015年9月にはロック・ギタリスト、作・編曲家の綿貫正顕氏とびわ湖ホール(滋賀)で協演、エレクトリック・ギターと管弦楽のための新作4曲の世界初演を果たす。2017年10月、刈谷市総合文化センター(愛知)にて朗読コンサート「ゼロ弾きのゴースト」(主催・イーハトーヴの風)に出演。2019年1月、再び同センターで朗読とのコラボレーション公演「ベートーヴェンの想い出」を開催するなど、ジャンルと地域を超えた意欲的な活動を続けている。2021年2月、第12回定期演奏会にてスウェーデンの作曲家B.リンデ(1933-1970)のヴァイオリン協奏曲を日本初演(独奏:場野まりな)。



Webサイト  
<http://mco2008.main.jp/>



X (Twitter)  
@MCOOrchestra



Facebook



YouTube  
Channel



第14回定期演奏会(2023年2月26日、高槻現代劇場 中ホール)  
撮影:植村写真事務所

## ● 会場へのアクセス ●

高槻城公園芸術文化劇場 南館  
トリシマホール

〒569-0077  
大阪府高槻市野見町6-8

阪急京都線「高槻市駅」から徒歩約8分  
JR京都線「高槻駅」から徒歩約13分  
駐車場 約150台(有料)

BEETHOVEN  
SYMPHONY NO.9  
SIBELIUS | ARNOLD

MAGNOLIA  
CHAMBER ORCHESTRA

Kazuhiro FUJITA, Permanent Conductor

